

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 薬事衛生課長 柳 俊徳 電話番号 0852-22-5257

事務事業の名称	獣医師確保対策事業	
目的	(1) 対象	県民・事業者
	(2) 意図	獣医師を採用し、公衆衛生対策の推進を図る
事業概要	・近年、獣医師職員を確保することが困難な状況が続いているおり、獣医師職員を確保するための説明会や職場体験等の対策を実施する。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	採用率	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	人
	式・定義	公衆衛生獣医師採用者数/公衆衛生獣医師募集人員×100	取組目標値					
			実績値	1.0				
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
	式・定義		取組目標値					
			実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	505	659
うち一般財源 (千円)	505	659

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

・獣医師の採用募集人員に対し、採用者が不足する状況が続いていることから、平成22年度から獣医師確保対策事業を開始した。平成27年度公衆衛生獣医師の採用予定者4名に対して1名を採用することができた。  
採用者数(全体) H22:4名 H23:3名 H24:2名 H25:4名 H26:2名  
獣医科大学生のインターンシップ H27年度実績:15名

6. 成果があったこと(改善されたこと)

・1名の公衆衛生獣医師を確保することができた。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

- ①困っている「状況」
- 依然として公衆衛生獣医師の確保が困難な状況が続いている。
- ②困っている状況が発生している「原因」
- 獣医科系大学の学生に島根県出身者が少ない。
  - 公務員としての、公衆衛生獣医師業務の理解不足。
- ③原因を解消するための「課題」
- 農林水産部と連携して、獣医科系大学の学生に対し大学訪問やインターンシップを通じて、業務内容や処遇等をPRする必要がある。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

・公衆衛生獣医師を確保するため、引き続き農林水産部と連携し、大学訪問やインターンシップを行うとともに、県内高校生に対し、獣医科系大学への進学を勧奨していく必要がある。

9. 追加評価(任意記載)